

平成29年度 事業報告書

1. 社会福祉法人竹山愛育会の運営状況

月	主要業務事項
4	3. 職員辞令交付、 5. 入園・進級式 10. 評議員会（委嘱状交付・任務及び29年度事業計画の説明） 26. 丹波市社会福祉連絡協議会
5	17. 制度改正説明会（丹波の森公苑） 25. 決算監査 26. 定款及び決算関係資料公開
6	2. 理事会（28年度事業報告・決算・役員報酬・定時評議員会開催の件・通園バス更新の件） 22. 評議員会（28年度事業報告・決算・役員報酬規則の承認・次期理事 / 監事の承認）
7	1. 理事会（理事長選任・0歳児保育室増設・規則の改正） 7. 0歳児室間仕切り工事契約 14. 駐車場用地の地価評価依頼（株）田中不動産鑑定）
8	1. 増設0歳児室運用開始 4. 丹波市社会福祉連絡協議会 5. 保護者会主催『夏まつり』 26. 駐車場購入予定地の分筆登記依頼
9	1. 委嘱状交付（第三者委員の交代） 30. こども園運動会
10	11. 駐車場用地の土地売買契約書締結 25. 県警及び交通安全協会による交通安全指導
11	14. 定期内部監査（業務監査） 30. 県及び市の指導監査
12	9. あいいくフェスタ part1 催行 15. 理事会（定款変更・諸規程改正・第1次補正予算等） 18. 丹波市社会福祉連絡協議会 4～25. 職員面談
1	17. 評議員会（定款変更の承認 書面決議） 18. 通園バス納車（更新） 19. 定款認可申請書提出 29. 第三者委員会開催 31. 監事研修会（神戸市県民会館）
2	10. あいいくフェスタ part2 催行 13. 保育室増設について再検討（子育て支援室 遊戯室）
3	5. 特別手当、30年度給与支給、職員の昇格及び配置についての決裁 12. 防災避難訓練（消防団） 16. 理事会（補正予算・30年度の事業計画と予算・保育室増設・駐車場造成工事・理事の選任・評議員及び役員の報酬・費用弁償） 20. 卒園式

法人運営の概要

- ・改正社会福祉法が4月1日より本格施行され、法解釈で理解不十分な事柄や疑問に思う事柄等については関係官庁の指導を仰ぎながら、特に法順守に注力して運営してきた。
- ・財政面では、当初計画に対し園児数も増加し、それに対応するために職員数も増やし費用も増加したが決算書類のとおり経営は順調に推移した。
- ・本園の情報発信を定期的に行い、地域の皆様と連携しての運営に注力した。ムッレ野外活動、田植え、稲刈り、竹馬づくり、餅つき、交通安全指導、避難訓練等々多くの行事に和光会はじめ多くの関係諸団体の皆様のご支援を受けながら実施してきた。謝意を表します。
- ・国及び市の施策である保育教諭に対する処遇改善について、本園の運営状況や近隣法人の情報収集及び市の指針等を勘案し改善に努めた。結果、職員の安定雇用及び新規採用について

も順調に推移し、職員の就業意欲向上にも寄与していると判断している。

- ・0歳児が予定より増加し、園児にゆとりある環境を提供し、より充実した保育を行なうため、職員室の一部を0歳児室に改造し充当した。
- ・通園バスを2台保有しているが、前山保育園から使用している車両の老朽化が進み、より安全を確保するために、この車両を更新した。
- ・課題であった駐車場の拡張について、既設駐車場の隣接土地（山林）の一部を分筆し、売買による土地取得を行った。その後、立竹木を伐採し、いつでも造成工事が可能な状態まで進捗させた。平成30年度に造成工事をする計画である。

## 2. 認定こども園あいいくの丘の運営状況

### (1) 園行事等

月	主要業務事項
4	5.入園・進級式 24.家庭訪問 26.園内研修（ひかり）
5	3.大原まつり 8.花まつり 9.いちご狩り 11.田植え体験 20.職員研修 24.オープン参観日
6	5~中学生トライやる 9.巡回相談 11.しょうぶまつり 24.クラス懇談・親子竹馬・竹ポックリ作り
7	3.プール開き 7~8.お泊り会 11・13・31.PSK プール体験 20.歯科指導・プール参観
8	1.PSK プール指導 4.プール参観 5.夏祭り 8.体操あそび教室 10.ブルーベリー摘み 16.人形劇鑑賞（神戸学院大学） 18.サッカー教室 23.ぶどう狩り 24.グランドゴルフ体験（更生保護女性会） 1~31.1号認定児夏休み
9	1.プール最終日 8.稲刈り体験 24.市民運動会参加（つき、ひかり、たいよう） 30.園内運動会
10	1.巡回食育コンサート 5.絵画教室 6.三段池公園遠足（つき） 8.竹田まつり（ひかり、たいよう） 12.芋掘り 17.ボランティア祭り参加（ひかり） 18.丹寿荘訪問 20.親子遠足 25.交通安全教室 26.園内研修（たいよう） 27.キューブ教室フイナルパーティ 27.園内研修（ほし） 31.秋の収穫祭（全児）
11	12.ムッ教室フイナルパーティ 10.祖父母参観日 16.小学校の音楽会鑑賞 22.人権公開保育（たいよう） 24.園内研修（そら）
12	9.あいいくフェスタ Part1 20.園内研修（つき） 22.クリスマス会 25.人形劇鑑賞（あすか企画） 26.1号認定児冬休み
1	2.新年おめでとう会 七草がゆ 11.巡回相談 12.もちつき会 15.どんど焼き
2	2.豆まき会 10.あいいくフェスタ Part2 20.入園説明会 21.食育講座（つき） 23.わくわくニコニコイングリッシュ 26.椎茸菌うち 28.たいよう組体験登校
3	2.体験入学 6.ひなまつり会 7.お別れ会 8.お別れ遠足（たいよう） 14.園内研修（そら） 20.卒園・修了式 21.1号認定児春休み

週・月間行事・・・絵本貸し出し、誕生会、英語あそび、避難訓練 交通・安全教室

年間行事・・・ムッレ・クニュータナ教室（春・秋）、クッキング保育

野菜作り・収穫・クッキング、裸足保育、小学校との交流、地域との交流

実習受入状況 8名+8名（トライやるウィーク）

- ・調理実習（淑徳高校）1名・・・平成29年8月21日～25日
- ・保育実習（関西国際大学）1名・・・平成29年8月17日～30日  
（湊川短期大学）1名・・・平成29年8月21日～9月2日、10月2日～14日  
（夙川短期大学）1名・・・平成29年10月16日～27日
- ・幼稚園実習（湊川短期大学）2名・・・平成29年6月5日～23日  
（豊岡短期大学）1名・・・平成29年9月4日～15日  
（大阪青山短期大学）1名・・・平成29年9月4日～25日
- ・市島中学校トライやるウィーク8名・・・平成29年6月5日～9日

## (2) 食育活動（給食室）

月	主要業務事項
4	20.食材ウォッチング 21.誕生日会
5	17. たいよう組保護者対象クッキング 18.食材ウォッチング 19.誕生日会 23.わくわく食育講座
6	16.誕生日会 20.食材ウォッチング 21.よもぎパン作り、はしの持ち方指導
7	7.ひかり組保護者対象クッキング 19.食材ウォッチング 21.誕生日会
8	22.誕生日会 30.食材ウォッチング
9	13.食材ウォッチング 15.誕生日会 20.つき組保護者対象クッキング
10	2.食育巡回コンサート 12.さつまいも掘り、つるの佃煮づくり 13.誕生日会 19.食材ウォッチング 31.収穫祭
11	17.誕生日会 21.食材ウォッチング
12	8.フェスタ用菓子製作 20.ひかり組クッキング（クッキー・白菜スープ）22.誕生日会・クリスマス会
1	9.七草粥 11.ひかり組クッキング（ラディッシュスープ） 12.餅つき会 19.誕生日会
2	2.節分誕生日会 8.フェスタ用菓子製作 15.たいよう組クッキング（栽培野菜スープ）21.食育教室
3	6.ひな祭り誕生会 7.お別れ会メニュー

3色群分け 食事のマナー指導 給食献立掲示 アレルギー対応

## (3) 保健衛生

月	主要業務事項（園行事等）
5	8.フッ素洗口開始 15.内科検診 17.18 検尿検査 25.歯磨き指導（にじ組） 21.歯科検診
7	20.歯科指導（たいよう組親子）
10	16.内科検診
2	20.入園進級説明会において薬剤師より健康講話

月1回身体計測 週1回 清潔検査（爪、髪、耳垢） 随時希望保護者との健康相談  
体調不良児 255名

職員健診 5月末～2月末 全職員受診

7月・11月薬剤師により環境調査

(4) 園児数

(1) 定員 150名(1号認定児 25名、2号・3号認定児 125名)

(2) 在園児数

平成29年度 在園児数

2・3号認定		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
0歳児	標準時間	7	7	8	9	10	10	11	12	12	12	13	13	124
	短時間	4	4	7	6	7	9	8	8	8	8	8	8	85
1歳児	標準時間	9	9	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	104
	短時間	12	12	14	15	16	17	16	16	16	16	16	16	182
2歳児	標準時間	11	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	125
	短時間	10	11	12	13	13	14	15	15	15	15	14	14	161
3歳児	標準時間	14	14	14	15	16	17	17	17	17	17	17	17	192
	短時間	16	16	17	16	17	15	15	15	15	15	16	16	189
4歳児	標準時間	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	123
	短時間	12	12	12	14	15	14	14	14	14	14	14	14	163
5歳児	標準時間	13	13	13	13	13	14	13	13	13	13	13	13	157
	短時間	15	14	14	15	17	15	16	16	16	16	16	16	186
小計		134	134	141	145	153	153	154	155	155	155	156	156	1791
1号認定		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
3歳児	教育時間	16	17	16	17	15	16	16	16	16	16	15	15	191
4歳児	教育時間	8	8	8	7	6	7	7	7	7	7	7	7	86
5歳児	教育時間	7	8	8	7	5	6	6	6	6	6	6	6	77
小計		31	33	32	31	26	29	29	29	29	29	28	28	354
合計		165	167	173	176	179	182	183	184	184	184	184	184	354

○保育日数 2.3号認定児 289日(内希望児土曜保育 41日) 1号認定児 220日

(5) 職員数(アフター支援員を含む)

・平成29年 4月 1日・・・54名

園長 1名、副園長 1名、主幹保育教諭 1名、管理栄養士(給食室主任) 1名、看護師 1名、保育教諭 28名(内保育リーダー 4名)、保育士 3名、保育補助 3名、栄養士 1名、調理師 2名、事務職員 2名、バス運転手 2名、アフタースクール指導員 8名

・平成30年 3月31日・・・57名

園長 1名、副園長 1名、主幹保育教諭 2名、管理栄養士(給食室主任) 1名、看護師 1名、保育教諭 31名、保育士 3名、保育補助 3名、調理師 2名、事務職員 2名、育児休暇保育補助 1名、バス運転手 2名、アフタースクール指導員 7名

(6) 特別支援

対象園児 8名・・・コーディネーター 1名、加配保育教諭 7名

## (7) 認定こども園運営の概要

### 保育・教育

- ・園の目標である「五感で四季の移り変わりを感じ、自然と共にたくましく育つ子」を日々の保育の中に取り入れ、特色である野外活動プログラム「ムッレ・クニユータナ教室」を充実すべく担当リーダーを配置し、野外活動の内容を再確認した。
- ・平成 30 年に 3 法令が一斉に改定となることにより、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」についての研修に積極的に参加し、園内においても変更内容等を読み解く研修を行っている。  
(平成 30 年度も継続の予定)
- ・就学に向かっては、スムーズに小学校生活を送れるように 6 つの小学校との充実した連携を意識し、校区の竹田・前山小学校とは連携についての年間計画を作成し、逐次情報交換に努めた。また船城小学校、東小学校、福知山の惇明小学校とは体験入学等に参加し、また大阪の箕面小学校とも連携を深めた。小学校のオープン参観等にも積極的に参加し、卒園児の小学校での様子も見守っている。
- ・各種団体の皆様にご協力を頂き、野外活動や体験的な保育を実施することが出来た。
- ・アレルギー対応については看護師、管理栄養士の指導の下で家庭との連携を取り、対象児の症状は職員全員で情報共有しているものの、家庭では除去されていなかったり、医者への検査を受けられていない場合もあり、今後の対応についての課題が残った。
- ・感染症についても看護師の呼びかけにより拡大することはなかったが、保護者の認識の温度差が大きく、認識を統一することの難しさを改めて実感した。
- ・食育活動として野菜の栽培や米の生長観察、秋には全児で収穫祭として年齢に応じた調理法でスープづくりを楽しみ、昼食にした。(4・5 歳児はおにぎりづくりも行った)
- ・支援の必要な園児に対しては関係機関との連携を十分に図り、また園内においても特別支援担当者の会議を定期的開催し、相互理解やよりよい支援法について検討した。
- ・昨年度に引き続き県の保育人材確保対策貸付事業制度の活用や意欲のある人材を確保する目的で、保育補助として勤務しながら保育士の資格取得を目指す職員を継続的に雇用したり、また年度途中で非常勤の有資格者の採用を行う等、人材確保に努めた。しかし、11 月末に栄養士 1 名が都合により退職することとなり、新たに求人を行うものの応募者がいない。

### 職員研修

- ・各クラス公開保育を行い、お互いの保育内容の見学や意見交換等、保育を行う上で園内で共通認識を持って保育を行うことに努めた。
- ・丹波市教育委員会指導主事に指導案の作成や保育内容の指導を依頼し、より質の高い保育を目指した。
- ・今年度より給付費に処遇加算が加わったため、該当職員はキャリアアップ研修に意欲的に参加をしている。
- ・新人研修、保育教諭研修、調理師研修、主幹保育教諭研修、園長研修等、それぞれの職務に適した研修に積極的に参加した。主幹保育教諭は市の推薦を受け、全国社会福祉協議会の主催する「第 30 期主任保育士・主幹保育教諭特別講座」を受講し、論文や集中講義等に参加し、修了証書を授与された。

### 家庭との連携

- ・子ども園は子ども達が親元から初めて離れ生活する場であることを常に自覚し、特に新入園児

に対しては園児は元より保護者の方も不安を感じることはないよう、きめ細かな連携を図ることを心掛け、保護者との信頼関係を大切に誠意をもって保護者対応を行った。進級児に対しても保護者の声には常に耳を傾け、また家庭での様子も把握しながら園と家庭との連携を大切にした。しかし、保護者の要望等に対しては園としての方針が揺るぐことなく、全ての保護者に対して平等であることを常に意識して対処することを心掛けた。

- ・各種たよりやよい子ネット、ホームページ等を活用し、園での様子や子育て支援についての発信を迅速、的確に伝えることに努めた。

### 3. 子育て支援室の運営

○開催回数年96回、利用者数1,481名(親子延べ人数)

- ・子育て支援事業として週2回「わくわくひろば」を開催し、未入园児親子に園庭を開放したり、保育体験として園行事への参加を呼びかけたり、わくわくひろばでの季節の行事を計画したり、また親子で参加出来る森のオープンスクール等の野外活動も実施した。
- ・子育てについて気軽に話せる場づくりを常に意識し、また月1回「わくわく通信」を発行し、地域の未入园児家庭に配布する等情報発信を心掛けた。

### 4. アフタースクールの運営

○竹田アフタースクール登録児童数 平成29年4月 56名 ・平成30年3月 40名

○前山アフタースクール登録児童数 平成29年4月 15名 ・平成29年3月 16名

- ・落ち着く環境を意識し、安全で規則正しい時間を過ごせるように配慮した。
- ・児童の様子については小学校との連携を十分に取り、小学校の先生にもアフターでの様子を見学してもらう機会を作っていた。
- ・日々の利用状況については小学校や保護者との連携をしっかりと取るように心がけ、児童の下校の安全に務めた。

月	主 要 活 動 等
7	31. そうめん・おにぎりパーティ(前山)
8	3. 合同バス遠足(薬草薬樹講演、染物体験、年輪の里) お話し会、 22. 民生委員さんと交流(グランドゴルフ) 23. そうめん・おにぎりパーティ(竹田) 30. 焼きそばパーティ
12	クリスマス会
3	スウェーデンの小学生とのスカイプ交流(竹田)

月1回防災訓練の実施  
指導員研修会随時参加